



県民セミナー



震災15年目のアップデート 命をつなぐみんなの力

- 今日からできる、医療的ケア児に寄り添う「心の予備バッテリー」の作り方 -

参加費
無料

会場定員80名
先着順

対象
宮城県民

2026

6/28日

10:00-14:30
(受付 9:30)



防災対策物品の展示あり
《来場者限定》

※講演は後日配信あり/展示は会場のみ

会場

仙台医療センター 3階 大講堂

〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野二丁目11-12

お申し込み方法

参加申込：「ちるふぁ」HP or 二次元コード

<https://miyagichilfa.org>

※オンデマンド配信あり(要事前申込)

申し込み締切：6月19日(金)



開催趣旨

東日本大震災の発生から15年が経過しました。この歳月の中で、災害時における「避難行動要配慮者」への支援体制は制度面で進展を見えています。しかし、医療的ケア児とその家族にとって、災害時の避難生活には依然として多くの障壁が存在します。特に、障害の有無に関わらず誰もが地域で安全に過ごすための「インクルーシブ防災」の視点は、真に実効性のある防災体制を築く上で不可欠な要素となっています。

本セミナーでは、震災の教訓を再確認するとともに、医療的ケア児等が災害時に直面する困難を共有し、行政、医療、福祉関係者、そして地域住民が一体となった「誰一人取り残さない」防災・減災のあり方について考えます。

事例講演01

医療的ケア児者を災害から守るためにできること
~岩手県における自治体の取り組み~

北良株式会社 代表取締役社長

笠井 健 氏



特別講演02

命を守る防災
~今、できることがある！~

東北大学 災害科学国際研究所
災害医学研究部門災害公衆衛生学分野 教授

栗山 進一 氏



9:30 開場・受付開始

プ 10:00 開会挨拶

ロ 事業報告

グ 10:30 事例講演 北良株式会社 代表取締役社長 笠井 健 氏

ラ 12:00 休憩 災害対策物品等の展示

ム 13:00 特別講演 東北大学 災害科学国際研究所 災害医学研究部門災害公衆衛生学分野 教授 栗山 進一 氏

14:30 閉会

〈主催〉宮城県（宮城県医療的ケア児等相談支援センター「ちるふぁ」）

〈共催〉一般社団法人 宮城・仙台障害者相談支援従事者協会

〈協力〉小慢さぼーとせんたー、宮城県成人移行支援センター、一般社団法人電源ドナー協会

P [仙台医療センター駐車場]

利用希望の方は申込時に申請で無料

問い合わせ先：宮城県医療的ケア児等相談支援センター「ちるふぁ」 〒981-3213 仙台市泉区南中山三丁目19-12 TEL:022-346-7835